

平成20年3月31日

各 位

会社名 千代田化工建設株式会社
代表者名 取締役社長 久保田 隆
(コード番号 6366 東証第一部)
問合せ先 総務部長 村田 卓弘
(TEL 045-506-7105)

三菱商事株式会社との資本業務提携、 第三者割当により発行される株式及び 親会社等の異動に関するお知らせ

当社は平成20年3月31日開催の取締役会において、三菱商事株式会社と資本業務提携に関する契約を締結すること及び第三者割当により株式を発行することに関し下記のとおり決議しましたのでお知らせいたします。また、第三者割当による株式の発行に伴いまして、当社は他の会社の関連会社となります(親会社等となる会社の異動があります)ので、併せてお知らせいたします。

記

資本業務提携

1. 資本業務提携の理由

当社は、平成13年からの再建計画及び平成16年からの中期経営計画により、成長を図って参りましたが、当社が今後も持続的成長を達成するためには、より一層強固な財務体質と安定した経営基盤が不可欠となってきました。

当社と三菱商事株式会社との取引関係においては、プラント・エンジニアリング分野における事業の拡張に関する方向性を共有する部分があります。両社は、今回の資本業務提携により、この共有部分を機能統合し、シナジー効果を追求することにより、事業領域の拡大を伴った規模拡大を追求することを目指します。

2. 資本業務提携の内容

当社は、三菱商事株式会社との資本業務提携により、経営基盤を固め、事業領域の拡大を伴った規模拡大を追求してまいります。具体的には、今後、両社間で、事業領域拡大のための投資、要員体制拡大・強化のための投資、研究開発投資などの具体的業務提携内容につきまして、鋭意協議を重ね確定してまいります。

また、規模拡大を伴う持続的成長のために必要となってくる当社の財務体質強化と両社の関係強化のために資本提携を行います。この具体的内容については「. 第三者割当により発行される株式」(2頁)をご参照願います。

3. 提携相手会社の概要

名称 : 三菱商事株式会社

事業内容他 : 「. 第三者割当により発行される株式」

「7. 割当先の選定理由」「(1)割当先の概要」(5頁)参照

4. 提携の日程

平成20年3月31日(月) 資本業務提携契約日

平成20年4月30日(水) 第三者割当による株式の発行

5. 今後の見通し

今後、業務提携に基づく具体的施策が固まり次第、発表する予定です。

． 第三者割当により発行される株式

< 発行要領 >

- | | |
|----------------|---|
| (1)発行新株式数 | 当社普通株式 67,080,000株 |
| (2)発行価額 | 1株につき907円 |
| (3)発行価額の総額 | 60,841,560,000円 |
| (4)資本組入額 | 30,454,320,000円(1株につき454円) |
| (5)募集又は割当方法 | 第三者割当の方法による新株式発行 |
| (6)申込期日 | 平成20年4月30日(水) |
| (7)払込期日 | 平成20年4月30日(水) |
| (8)新株券交付日 | 割当先から株券不所持の申し出を受ける予定であるため、
新株券は交付しません。 |
| (9)割当先及び株式数 | 三菱商事株式会社 67,080,000株 |
| (10)前記各号については、 | 金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。 |

1． 第三者割当により発行される株式の募集の目的

当社は、平成13年からの再建計画及び平成16年からの中期経営計画により、成長を図って参りましたが、当社が今後も持続的成長を達成するためには、より一層強固な財務体質と安定した経営基盤が不可欠となってきました。

当社と三菱商事株式会社との取引関係においては、プラント・エンジニアリング分野における事業の拡張に関する方向性を共有する部分があります。両社は、今回の資本業務提携により、この共有部分を機能統合し、シナジー効果を追求することにより、事業領域の拡大を伴った規模拡大を追求することを目指します。

当社は、本日、三菱商事株式会社と資本業務提携を締結しましたので、これにより経営基盤を固め事業領域の拡大を伴った事業規模の拡大を追求してまいります。事業規模の拡大を早急に実現するためには、相応の資金が必要となりますので、その資金の調達のため、また、三菱商事株式会社との関係強化のために、第三者割当による株式の発行を行うことといたしました。

2． 調達する資金の額及び用途

(1) 調達する資金の額(差引手取概算額)

60,581,560,000円

(2) 調達する資金の具体的な用途及び支出予定

今後当社が成長して行くにあたり、特に急ぎ対応が必要な分野として、次の分野があります。今回調達する資金の全額は、これら分野への対応のために、早急に投資する予定であります。

要員体制拡大・強化のための投資；

事業買収や提携を通じたエンジニアリング部門の要員体制拡大・強化

プラント・ライフサイクル・エンジニアリング(PLE)関連事業への投資；

事業買収や提携を通じたPLE関連事業への参入

業域拡大のための投資；

資源開発上流分野における資本参加を含む技術提携または業務提携

技術・研究開発投資；

触媒開発・重質油分解技術などへの投資

事業領域拡大のための投資；

東南アジア地域などの拠点事業会社の資本増強

(3) 調達する資金の支出予定時期

具体的支出の時期につきましては、事業買収や提携に関係する他社との協議によるものが多く、現時点では年月を特定できませんので、決まり次第、発表する予定です。

(4) 調達する資金使途の合理性に関する考え方

三菱商事株式会社との業務提携を確実に進めるうえで、割当先となる三菱商事株式会社との資本提携を行い業務提携に必要となる資金に充当することは、当社の企業価値向上に資するものであり、合理的な使途であると考えております。

3. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績(連結)

決算期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期
売上高(百万円)	267,655	390,875	484,895
営業利益(百万円)	11,077	20,729	28,700
経常利益(百万円)	11,587	23,161	36,797
当期純利益(百万円)	12,863	19,400	23,531
1株当たり当期純利益(円)	68.62	101.27	122.41
1株当たり配当金(円)	6.00	10.00	15.00
1株当たり純資産(円)	193.22	288.88	400.56

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況(平成20年3月28日現在)

種類	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	193,182,529株	100.00%
現時点の行使価額における潜在株式数	66,000株	0.03%
下限値の行使価額における潜在株式数	-株	-%
上限値の行使価額における潜在株式数	-株	-%

(3) 最近の株価の状況

最近3年間の状況

	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期
始 値	751円	1,157円	2,735円
高 値	1,207円	3,220円	2,835円
安 値	555円	1,031円	1,897円
終 値	1,117円	2,740円	2,585円

最近6か月間の状況

	平成19年 10月	11月	12月	平成20年 1月	2月	3月
始 値	2,040円	2,125円	1,469円	1,274円	1,200円	1,040円
高 値	2,220円	2,135円	1,488円	1,457円	1,271円	1,049円
安 値	1,958円	1,288円	1,219円	1,053円	1,023円	865円
終 値	2,120円	1,438円	1,273円	1,240円	1,072円	938円

(注)平成20年3月期の高値、安値、終値は、平成20年3月28日までの値です。

発行決議前営業日における株価

	平成20年3月28日現在
始 値	909円
高 値	951円
安 値	896円
終 値	938円

(4) 今回のエクイティ・ファイナンスの状況

・第三者割当増資

発行期日	平成20年4月30日(水)
調達資金の額	60,581,560,000円(発行価額:907円)(差引手取概算額)
募集時における発行済株式数*	193,182,529株
当該増資による発行株式数	67,080,000株
募集後における発行済株式総数*	260,262,529株
割当先	三菱商事株式会社

(注)*の付いた項目は、平成20年3月31日現在における発行済株式数に基づきます。

(5) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

当社は、過去3年間、エクイティ・ファイナンスを実施していません。

4. 大株主及び持株比率

	募集前(平成19年9月30日現在)	募集後
三菱商事株式会社	10.27%	33.40%
株式会社三菱東京UFJ銀行	4.67%	3.47%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4.53%	3.36%
三菱UFJ信託銀行株式会社	4.15%	3.08%
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	4.06%	3.01%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3.83%	2.84%
ザバンクオブニューヨークトリートイー・ジャズデツクアカウント	1.81%	1.34%
オーエム04エスエスピークライアントオムニバス	1.74%	1.29%
ビー・エフ・ピー・エル・セキリティーズ・サービス・グループ・ジャズデツク・セキリティーズ	1.66%	1.23%
カリヨンディー・エム・エイ・オー・ティ・シー	1.62%	1.20%

(注)募集後の各社持株比率は、平成19年9月30日現在の各社持株数を募集後発行済株式総数(260,262,529株)で除した数値であります。

5. 業績への影響の見通し

今回の株式発行による当面の業績への直接的な影響はありません。ただし、今後、先述の資本業務提携に基づく事業展開を実施することにより、事業規模を拡大して、大幅な業績拡大を図ることを計画しております。

6. 発行条件等の合理性

(1) 発行価額の算定根拠

払込金額につきましては、平成20年2月29日から平成20年3月28日までの株式会社東京証券取引所第一部における当社普通株式の取引終値平均の95%とし、907円といたしました。

上記の期間の平均値を発行価格としたのは、1ヶ月間の平均株価という平準化された値を発行価格とする方が算定根拠として客観性が高いと判断したためであります。

(2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の第三者割当により発行される株式の募集の規模は、当社の発行済株式の34.72%であり、これにより三菱商事株式会社は、当社株式を現在保有している株式と合わせて33.40%保有することとなります。今回の第三者割当により発行される株式の募集は、企業価値及び株式価値の向上を図ることを目的としたものであり、この目的に照らし、今回の第三者割当による発行数量及び希薄化の程度は、合理的な水準にあると判断しております。

7. 割当先の選定理由

(1) 割当先の概要

商号	三菱商事株式会社		
事業内容	エネルギー、金属、機械、化学品、生活物資等の国内・輸出・輸入及び外国取引並びに、情報、金融、物流その他サービスの提供、国内外における事業投資		
設立年月日	昭和25年4月1日		
本店所在地	東京都千代田区丸の内二丁目3番1号		
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小島 順彦		
資本金*	201,250百万円		
発行済株式数*	1,693,332千株		
純資産*	3,124,460百万円(連結)		
総資産*	12,329,294百万円(連結)		
決算期	3月31日		
従業員数*	59,909名(連結)		
主要取引先	東京電力株式会社、三菱重工業株式会社、新日本製鐵株式会社他		
大株主及び持株比率*	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6.00%	
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5.59%	
	東京海上日動火災保険株式会社	5.50%	
	明治安田生命保険相互会社	4.25%	
	三菱重工業株式会社	2.88%	
	株式会社三菱東京UFJ銀行	2.52%	
主要取引銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社みずほコーポレート銀行、三菱UFJ信託銀行株式会社		
上場会社と割当先の関係等	資本関係	当社が保有している割当予定先の株式の数 - 株 割当予定先が保有している当社株式数 19,851,220株	
	取引関係	各種プラントの納入及び原材料の購入	
	人的関係	役員の兼務なし	
	関連当事者への該当状況	該当(主要株主)	
最近3年間の業績	(単位:百万円)		
決算期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期
売上高(百万円)	9,961,909	11,078,516	10,890,029
営業利益(百万円)	21,155	8,004	13,941
経常利益(百万円)	110,289	193,025	348,579
当期純利益(百万円)	66,111	141,831	320,381
1株当たり当期純利益(円)	42.11	87.07	189.85
1株当たり配当金(円)	18.00	35.00	46.00
1株当たり純資産(円)	589.67	836.39	1,009.63

(注)*の付いた項目は、平成19年9月30日現在におけるものであります。

(2) 割当先を選定した理由

三菱商事株式会社は、当社の筆頭株主であるだけでなく、当社とは業務上も深い関係があり、今回、資本業務提携を締結しましたので、新株発行の割当先といたしました。

(3) 割当先の保有方針

割当先となる三菱商事株式会社は、当社との業務提携により、当社の長期的な株主になることを予定しております。

なお、当社は割当先との間において、割当新株式については発行日から2年間に於いて譲渡した場合には、その内容を当社に報告する旨の確約を依頼する予定であります。

・親会社等の異動

1. 異動が生ずる理由

平成20年3月31日開催の取締役会決議に基づく第三者割当により発行される67,080,000株を三菱商事株式会社に割当てます。当該割当により、次のとおり、当社は三菱商事株式会社の関連会社となります。

2. 新たに親会社等に該当することになる株主の概要

(1) 当該株主の概要

名称 : 三菱商事株式会社

事業内容他 : 「 . 第三者割当により発行される株式」

「7. 割当先の選定理由」「(1) 割当先の概要」(5頁)参照

(2) 異動後における三菱商事株式会社の議決権の数及びその割合

	議決権の数	議決権総数に対する割合	株主順位
異動前	19,851	10.43%	第1位
異動後	86,931	33.77%	第1位

(注) 異動前は平成19年9月30日現在の株主名簿を基準に作成しております。

異動後は平成19年9月30日現在の株主名簿を基準に当該新株数を加えて作成しております。

(3) 異動予定日

平成20年4月30日(水)

(4) 今後の見通し

当社と三菱商事株式会社とは、資本業務提携によりこれまで以上に関係を強化してまいります。

以 上